

科目名	画像観察							年度	2026
英語科目名	Image observation practical skill							学期	後期
学科・学年	柔道整復科 2年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	星野虎之助	教員の実務経験		有	実務経験の職種		柔道整復師(接骨院にて勤務経験あり)		
【科目の目的】 柔道整復師として臨床現場で必要な、画像所見に対する最低限の知識を身に着ける。									
【科目の概要】 安全に柔道整復術を提供するために様々な医療用画像について学びます。									
【到達目標】 各種撮影法の基本原理と画像診断の理論を理解し、柔道整復師で扱う代表的疾患の画像を供覧する。画像に関する知識は、柔道整復師として患者の病態を把握し、施術・後療・全体のプログラムを作成していく上で重要な基礎となる。その為、日常の臨床で多用する画像を用いて人体がどのように観察されるのかを解説し、臨床画像を通じた基本的画像解剖を理解する事を到達目標とする。									
【授業の注意点】 画像評価による見落としのミスの恐れがあるため、学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視するとともに授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	放射線について完全に理解している。	放射線について大体理解している。	放射線について部分的に理解している。	放射線についての理解がやや不足している。	放射線について理解していない。				
到達目標 B	脊柱の撮影について完全に理解している。	脊柱の撮影について大体理解している。	脊柱の撮影について部分的に理解している。	脊柱の撮影についての理解がやや不足している。	脊柱の撮影について理解していない。				
到達目標 C	下肢の撮影について完全に理解している。	下肢の撮影について大体理解している。	下肢の撮影について部分的に理解している。	下肢の撮影についての理解がやや不足している。	下肢の撮影について理解していない。				
到達目標 D	上肢の撮影について完全に理解している。	上肢の撮影について大体理解している。	上肢の撮影について部分的に理解している。	上肢の撮影についての理解がやや不足している。	上肢の撮影について理解していない。				
到達目標 E	レントゲン・CT・MRIの各特徴について完全に理解している。	レントゲン・CT・MRIの各特徴について大体理解している。	レントゲン・CT・MRIの各特徴について部分的に理解している。	レントゲン・CT・MRIの各特徴についての理解がやや不足している。	レントゲン・CT・MRIの各特徴について理解していない。				
【教科書】 資料（こちらで用意する）									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 試験と課題を総合的に評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		画像観察			年度	2026
英語表記		Image observation practical skill			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	放射線について	放射線の定義、単位、性質、作用について理解する。	1 放射線の定義	放射線と何かを理解する	3	
			2 放射線の単位	放射線の単位を理解する		
			3 放射線の性質、作用	放射線の性質や作用を理解する		
2	エコーについて	エコーの特徴、各単位、性質、作用、種類について理解する。	1 エコーの特徴	エコーとは何かを理解する	3	
			2 エコーで扱う単位	エコーで扱う単位を理解する		
			3 エコーの種類	エコーのプローブの種類等を理解する		
3	脊柱～骨盤の撮影	脊柱～骨盤の方向撮影法について理解する。	1 頸椎の方向撮影法	頸椎の方向撮影法について理解する	3	
			2 胸腰椎の方向撮影法	胸腰椎の方向撮影法について理解する		
			3 骨盤部の方向撮影法	骨盤部の方向撮影法について理解する		
4	膝関節の撮影	膝関節の方向撮影法について理解する。	1 膝関節の方向撮影法	膝関節の方向撮影法について理解する	3	
			2 膝関節の画像観察	膝関節の正常な画像を理解する		
			3 膝関節の画像観察②	画像より疾患を読み解く方法を理解する		
5	膝関節の撮影②	膝関節のエコー撮影法について理解する。	1 膝関節のエコー撮影法	膝関節のエコー撮影法について理解する	3	
			2 膝関節のエコー画像観察	膝関節の正常なエコー画像を理解する		
			3 膝関節のエコー画像観察②	エコー画像より疾患を読み解く方法を理解する		
6	足関節の撮影	足関節の方向撮影法について理解する。	1 足関節の方向撮影法	足関節の方向撮影法について理解する	3	
			2 足関節の画像観察	足関節の正常な画像を理解する		
			3 足関節の画像観察②	画像より疾患を読み解く方法を理解する		
7	足関節の撮影②	足関節のエコー撮影法について理解する。	1 足関節のエコー撮影法	足関節のエコー撮影法について理解する	3	
			2 足関節のエコー画像観察	足関節の正常なエコー画像を理解する		
			3 足関節のエコー画像観察②	エコー画像より疾患を読み解く方法を理解する		
8	振り返り	後期1回～7回の講義の振り返り。	1 脊柱～骨盤	脊柱～骨盤の画像所見から疾患を理解する	3	
			2 膝関節	膝関節の画像所見から疾患を理解する		
			3 足関節	足関節の画像所見から疾患を理解する		
9	足部の撮影③	実際の撮影における足部の方向撮影法について理解・実践できるようにする。	1 炎症所見	足関節捻挫における炎症画像所見を理解する	3	
			2 フィブリリパターン	足関節周囲の靭帯画像所見を理解する		
			3 エコー実技	ATFLの正確な撮影法を理解する		
10	肩関節の撮影	肩関節周囲の方向撮影法、エコー撮影について理解する。	1 肩関節の方向撮影法	肩関節の方向撮影法について理解する	3	
			2 肩関節のエコー撮影法	肩関節のエコー撮影法について理解する		
			3 肩関節の画像観察	レントゲン・エコー画像より疾患を読み解く方法を理解する		
11	肘関節の撮影	肘関節周囲の方向撮影法、エコー撮影について理解する。	1 膝関節の方向撮影法	膝関節の方向撮影法について理解する	3	
			2 膝関節のエコー撮影法	膝関節のエコー撮影法について理解する		
			3 膝関節の画像観察	レントゲン・エコー画像より疾患を読み解く方法を理解する		
12	手関節の撮影	手関節の方向撮影法、エコー撮影について理解する。	1 手関節の方向撮影法	手関節の方向撮影法について理解する	3	
			2 手関節のエコー撮影法	手関節のエコー撮影法について理解する		
			3 手関節の画像観察	レントゲン・エコー画像より疾患を読み解く方法を理解する		
13	手～指の撮影	手から指の部分の方向撮影法、エコー撮影について理解する。	1 中手骨～指骨の方向撮影法	中手骨～指骨の方向撮影法について理解する	3	
			2 中手骨～指骨のエコー撮影法	中手骨～指骨のエコー撮影法について理解する		
			3 中手骨～指骨の画像観察	レントゲン・エコー画像より疾患を読み解く方法を理解する		
14	振り返り	後期9回～13回の講義の振り返り。	1 肩関節	肩関節の画像所見から疾患を理解する	3	
			2 肘関節	肘関節の画像所見から疾患を理解する		
			3 手関節～指骨	手関節～指骨の画像所見から疾患を理解する		
15	レントゲンとMRIやCTの比較	MRI、CTの性質・特徴とレントゲン撮像との違い。	1 MRIの特徴	MRIの特徴と性質を理解する	3	
			2 CTの特徴	CTの特徴と性質を理解する		
			3 画像観察	MRIとCTの画像を読み解く		

評価方法：1. 小テスト、54. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等